

県連情報

群馬県生活協同組合連合会

前橋市大手町 3-19-3

TEL 027 - 234 - 2376

6・7月号 (No.56)

2008年6月30日発行

「県連情報」はホームページでもご覧いただけます

<http://kenren.jccu.coop/gunma/>

Eメール: gunmakenren@coopnet.or.jp

群馬県生協連

6月10日(火)

第49回通常総会が開催されました

群馬県生協連の第49回通常総会が、6月10日(火)、前橋問屋センター会館で開催されました。代議員定数53名のところ、本人41名、代理11名の参加で、提案された全議案が可決され、成功裏に終わりました。



県消費生活課中島稔係長(左)とJA群馬中央会松本博副会長(右)から祝辞を頂きました



総会に参加された来賓を代表して、群馬県生活文化部消費生活課の中島稔係長と、群馬県農業協同組合中央会の松本博副会長から祝辞をいただきました。

総会では、任期満了による役員の変更が行われ、秋元理事(高経大生協)と関沼監事(はるな生協)が退任し、橋本理事(高経大生協)、小澤監事(北毛保健生協)と交代になりました。総会終了後直ちに第1回理事会が開催され、会長理事ほか下表のとおり互選されたことが、参加者に報告されました。

理事会が開催されているあいだ、会場では、今総会で退任した秋元誠司さん(高経大生協専務理事)から、高経大生協の取り組みについて、学生委員会の活動などがスライドを使って紹介されました。



理事会が開催されているあいだ、会場では、今総会で退任した秋元誠司さん(高経大生協専務理事)から、高経大生協の取り組みについて、学生委員会の活動などがスライドを使って紹介されました。

理事会が開催されているあいだ、会場では、今総会で退任した秋元誠司さん(高経大生協専務理事)から、高経大生協の取り組みについて、学生委員会の活動などがスライドを使って紹介されました。

<理事>

- | | | |
|--------|------------------|-------------------|
| ・会長理事 | 峰岸 通 (コープぐんま) | ・千木良敏雄 (利根保健生協) |
| ・副会長理事 | 中原 宏 (はるな生協) | ・新井 浩之 (群馬中央医療生協) |
| ・ " | 宮嶋 茂 (全労済群馬県本部) | ・真下 治之 (群馬県学校生協) |
| ・ " | 中嶋 源治 (コープぐんま) | ・田近 民人 (群馬大学生協) |
| ・専務理事 | 八田 直樹 (コープぐんま) | ・橋本 澄人 (高経大生協) |
| ・常務理事 | 岡田 薫 (北毛保健生協) | ・新井 公子 (コープぐんま) |
| ・ " | 佐藤 英夫 (県庁生協) | ・板橋 明美 (コープぐんま) |
| ・ " | 中嶋 義幸 (パルシステム群馬) | ・六本木真千子 (生活クラブ生協) |
| | | ・若田部 亨 (ぐんまよつ葉生協) |
| | | ・林 かの子 (県連女性協議会) |
| | | ・石田 悦子 (県連女性協議会) |

<監事>

- ・小澤 厚 (北毛保健生協) ・森田 俊雄 (学校生協) ・富澤 哲夫 (パルシステム群馬)

県連女性協が第15回定例総会を開催

6月17日(火)

～共同参画をさらに広げるため学び合いの場づくりなどを確認～

群馬県生協連女性協議会(林かの子会長)は、6月17日、全労済群馬県本部大渡ホールで第15回定期総会を開催しました。総会には会員生協から代議員70人が出席し、2007年度活動報告・決算、2008年度活動方針・予算などの議案を可決し、新役員を選出しました。



落合久美子次長

総会では、県消費生活課落合久美子次長、JAぐんま女性組織協議会遠藤秀子会長、日生協中央地連の松村陽子さんから来賓の挨拶をいただきました。挨拶の中で、地域や職場はまだまだ男性が主流だが、女性の視点で“おかしいな”と思ったところで発言していくことによってもっともっと暮らしやすくなる、そのために学習や交流を広げることが大切であることなどが語られました。

2008年度の活動として、男女共同参画の推進が、豊かな暮らしや住みやすい社会につながることを多くの人に広げていくため、意識改革や気付きの場づくりなどの働きかけを続け、特に交流会や学習会、研修会など学び合いの場づくりはいっそう強めていくことなどが確認されました。

2008年度の活動として、男女共同参画の推進が、豊かな暮らしや住みやすい社会につながることを多くの人に広げていくため、意識改革や気付きの場づくりなどの働きかけを続け、特に交流会や学習会、研修会など学び合いの場づくりはいっそう強めていくことなどが確認されました。

総会アトラクションではケーナの合奏を楽しみました



アトラクションでは楽しいトークと素敵な演奏を楽しみました

総会終了後のアトラクションで、前橋市桂萱地区で活躍している『ケーナサークル鳥と風』の皆さんによる「アンデスの風の調べ～フォルクローレ演奏会～」が行われ、参加者は総会の疲れ(?)を癒しました。

群馬県消団連が総会を開催

6月23日(土)



群馬県消団連 2008年総会の様子

群馬県消費者団体連絡会の2008年総会が、6月23日(月)に15団体・54名が参加して、群馬県勤労福祉センターで開催されました。

峰岸通会長の挨拶に続き、来賓の群馬県生活文化部消費生活課片貝昭課長から「食の安全、消費者被害、物価値上がり等、くらしの

課題が多いなか、消費者の声を社会に反映させる消費者団体連絡会の活動に期待したい」との挨拶

捗がありました。

総会では2007年度活動報告・収支決算報告、2008年度活動方針・収支予算について審議を行い、全会一致で承認されました。2008年度の役員体制についても提案どおり承認されました。

総会終了後、記念講演が行われ、消費者機構日本の佐伯美智子理事から「団体訴訟制度と消費者機構日本の活動について」、消費者機構日本事務局の吉備幸絵さんから「消費者機構日本の団体会員制度について」、それぞれ講演をいただきました。



佐伯美智子氏

日生協『コープ環境フォーラム in東京』を開催

6月25日(水)

～くらしの中からSTOP温暖化～組合員340名が参加



6月25日(水)、日本生協連の主催で『コープ環境フォーラム in 東京』が東京・

新宿の全労済ホール/スペース・ゼロで、組合員など340名が参加して開催されました。群馬県からはコープぐんまの組合員など6名が参加しました。

このフォーラムは、“コープみんなでエコ! 2008”の一環として、「くらしの中からの温暖化防止」をテーマに神戸、東京、札幌でリレー開催されているものです。

東京会場では、東京大学生産技術研究所教授の山本良一氏による基調講演と、龍谷大学教授の高村ゆかり氏をコーディネーターにパネルディスカッションが行われました。



パネルディスカッションの様子



山本教授

山本教授は、科学の立場から温暖化の進行に警鐘を発し、温暖化はIPCCの予測を上回るスピードで進行しており、あと20年で地球の表面温度の上昇が産業革命以降2℃を突破する。温室効果ガス(CO₂)は毎年152億トン(1.9ppm)ずつ増加し、すでに385ppmの危険水域の達している中で、京都議定書が決めた10億トン削減(1990年比)さえ見通しが立っていない状況がある。しかし、2℃/450ppmに抑えなくては、“われわれの子供たちは地獄の苦しみを味わうことになる”と指摘されていた。

パネルディスカッション～温暖化防止につながるエコなくらしスタイル～では、私たち一人ひとりが温暖化防止のために何ができるのかをくらしの中から見つけていくことや、生協の活動を温暖化防止の視点から見直し組み立てていくことが大切であることを、参加者に訴えていました。

- コーディネーター：高村ゆかり氏（龍谷大学教授）
- パネラー：秋元智子氏（埼玉県地球温暖化防止活動推進センター事務局長）、阿部絢子氏（生活研究家・消費生活アドバイザー）、平田仁子氏（気候ネットワーク）、田中ひとみ氏（日本生協連理事）

日生協理事の田中氏が最後に、みんなで取り組みれば“特別なこと”が“当たり前のこと”になり、それが社会システムづくりにつながっていく。家庭でも地域でもエコライフを広げていきたい、と生協の今後の取り組みにふれて決意を語りました。

県民ネットワークが第2回総会を開催

6月25日(水)

県との協働事業や意見交換、会員相互の交流促進、情報収集などを確認

ぐんま食の安全・安心県民ネットワークは、6月19日(木)、群馬県庁昭和庁舎で第2回総会を開催しました。

来賓としてご出席いただいた群馬県健康福祉部食品安全局長井章局長から「食の安全県民運動の中心的な活動を期待する」とのごあいさつをいただきました。

役員14名が参加し、総会の議長に群馬県消団連の栗原さんを選任し、八田事務局長から、2007年度事業と収支決算、2008年度の事業計画と収支予算を提案し、全議案が承認されました。また、峰岸通会長(ぐんま食の安全消費者連絡会議)、一場幸雄副会長(株式会社フレッセイ)、



長井章局長



ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク総会

松村久子副会長(農村生活アドバイザー)を再任しました。

2008年度事業計画では、群馬県との協働事業として①地域語部の会(2回)②食の現場探求隊(2回)③食の安全・安心セミナー(1回)④リスクコミュニケーションセミナー(1回)に取り組むことが確認されました。また、会員相互の交流促進事業、群馬県の施策に関する意見交換、食の安全に係わる情報収集と情報提供などの取り組みも承認されました。

●●● 県連便り ●●●●●●●●●●

県連活動日程

- 7月 7日 県連事務局会議
- 8日 県連組織部会、女性協運営委員会
- 9日 地連男女共同参画懇談会
- 10日 総合防災訓練第2回全体会
- 11日 地連運営委員会、県消費者大会実行委員会
- 14日 ~15 6 県連合同業態研修会事務局会議
- 15日 日生協食のシンポジウム
- 17日 第2回理事会
- 22日 災害対策協議会、前橋市消団連幹事会
- 23日 日生協消費生活審議会委員会議
全国都県連責任者会議
- 29日 地連消費者行政学習会
- 30日 地連都県連事務局会議
全労済群馬県本部総代会
- 8月 5日 県連事務局会議
- 7日 総合防災訓練第3回全体会
- 8日 ~9 医療部会運営委員会

第1回県連理事会報告

- 日時 2008年6月10日(火) 11時25分~
場所 前橋問屋センター会館 華の間
議事及び内容
 協議事項
1、会長理事ほかの互選について
2、代表理事の選任について